

令和5（2023）年度重点戦略マネジメントの結果（令和6（2024）年度の取組）について

県では、県政の基本指針である栃木県重点戦略「とちぎ未来創造プラン」を着実に推進するため、毎年度、プランに掲げた5つの重点戦略に位置付けた18のプロジェクトを対象として、現状評価・課題抽出を行った上で、翌年度の予算編成等に向けて取組の見直し・立案を行う「重点戦略マネジメント」を実施しています。

令和5（2023）年度の重点マネジメントの結果は、次のとおりです。（☆の課題は、栃木県版まち・ひと・しごと創生総合戦略「とちぎ創生15戦略（第2期）」と共通する課題です。）

重点戦略1 人材育成戦略

○笑顔輝く子ども・子育て支援プロジェクト

重点的取組	課題	令和6（2024）年度の取組
結婚支援の充実 妊娠・出産、子育て支援の充実 貧困や虐待などの問題からすべての子どもを守り、支援する環境づくり	☆出会いから交際、結婚までのトータル支援・若い世代の結婚への意識醸成 ☆妊娠・出産、子育てを応援する機運の醸成 ☆こどもまんなか社会の実現に向けたこどもへの支援	深刻さを増す少子化の状況の改善を図るため、結婚、妊娠・出産、子育てといった、ライフステージに応じた切れ目ない支援を積極的に行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・若者ライフデザイン支援事業費 10,000千円 ・とちぎで婚活応援事業費 13,000千円 ・子育て協賛企業連携推進事業費 7,300千円 ・第2子保育料免除事業費 414,578千円 ・とちぎ未来人材応援事業費 5,296千円 ・こどもモニター事業費 4,085千円 ・こどもの権利擁護サポート事業費 8,824千円 ・こども食堂サポートセンター運営事業費 4,432千円 ・とちぎ男性育休応援事業費 46,831千円

重点的取組	課題	令和6（2024）年度の取組
妊娠・出産、子育て支援の充実 ※関連 重点戦略3 健康長寿・共生戦略 ○生涯安心医療・介護プロジェクト 感染症等の発生にも備えた地域医療 提供体制の整備・充実	☆安定的な周産期医療体制の確保に 向けた産科医の確保	救急科、産科及び小児科の医師の確保・養成を図るため、大学病院等における専門研修プログラムの策定支援、専攻医の確保・育成・定着に向けた取組に対する支援を行うほか、修学・研修資金の貸与に係る対象者を拡充する。 ・地域を支える専攻医確保・育成事業費 19,698千円 ・医師修学・研修資金貸与事業費 30,000千円

○スポーツ推進、歴史・文化芸術振興プロジェクト

重点的取組	課題	令和6（2024）年度の取組
とちぎの歴史や文化芸術を通じて地 域を支える人づくり	☆とちぎの文化財を地域で支えるし くみづくり	県民が本県の多彩な文化財の価値や魅力を再認識するとともに、文化観光を一層推進していくため、文化財の活用・保存に関する支援や新たな資金調達方法の普及・促進を図るほか、文化財所有者等による活用の取組を支援する。 ・文化財保護資金調達方法普及・促進事業費 4,783千円 ・文化財未来継承事業費補助金 42,663千円

重点戦略2 産業成長戦略

○とちぎの明日を創る産業成長プロジェクト

重点的取組	課題	令和6（2024）年度の取組
次世代産業の創出・育成 サービス産業等中小企業・小規模事業者の発展支援 ものづくり産業の戦略的な振興 産業人材の確保・育成 ※関連 重点戦略3 健康長寿・共生戦略 ○多様な人材活躍推進プロジェクト あらゆる分野における女性の活躍推進 働きやすい環境づくりの推進	☆女性に魅力ある雇用や産業の創出	女性に魅力ある雇用・産業を創出するため、ものづくり中小企業における女性の活躍拡大を推進するとともに、本県への情報通信業等のオフィス設置・拡大に係る建物賃借料等に対する助成やワークシェアリングを活用した女性の自由度のある働き方の実現に向けた支援などを行う。 ・「女性×ものづくり企業」エンパワーメントモデル事業費 3,284千円 ・女性活躍オフィス立地・拡大促進事業費 42,900千円 ・女性デジタルワークシェアリングモデル事業費 13,805千円
サービス産業等中小企業・小規模事業者の発展支援	☆スタートアップ企業の創出・育成の促進	新たなサービスと雇用を生み出すスタートアップ企業の創出・規模拡大を図るため、県内交流イベントの開催及び県外交流イベントへの出展を行うとともに、大学等が実施するスタートアップ企業の創出や育成に係る取組への支援などを行う。 ・スタートアップ企業交流イベント開催等事業費 4,799千円 ・大学等におけるエコシステム形成支援事業費 5,000千円
産業人材の確保・育成	☆産業構造の変化や企業ニーズに対応した人材の育成	中小企業等のDX推進に必要となるリ・スキリングの導入を支援するため、リ・スキリングの意義や企業内での推進方法を解説する講座及び講座参加者に向けての相談会を開催する。 ・リ・スキリング導入講座開催費 2,410千円

重点的取組	課題	令和6（2024）年度の取組
ものづくり産業の戦略的な振興 企業立地・定着の促進	☆経済安全保障を契機とした県内ものづくり産業の振興	<p>経済安全保障への対応促進を図るため、国が定める特定重要物資の安定供給確保の実現に資する投下固定資産を対象とした補助率の引上げ等により、半導体関連等の企業誘致を推進するとともに、特定重要物資に関連する部品の開発力向上や技術の高度化等に資する研究開発に対する助成などを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・半導体・蓄電池関連企業誘致促進事業費 4,000千円 ・特定重要物資関連技術強化事業費 12,092千円 ・経済安全保障の確保に向けたサプライチェーン強靱化支援事業費 30,092千円 ・経済安全保障販路開拓支援事業費 6,848千円

○活力ある農林業実現プロジェクト

重点的取組	課題	令和6（2024）年度の取組
未来技術の活用等による林業・木材産業の進化・成長	☆脱炭素社会の実現にも資する林業・木材産業の成長産業化	<p>新たな木材需要を創出することにより、本県の林業・木材産業の活性化や脱炭素社会の実現、花粉発生源対策を図るため、民間非住宅建築物の木造・木質化に対する支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非住宅建築物ウッドチェンジ事業費 107,000千円

○国際戦略推進プロジェクト

重点的取組	課題	令和6（2024）年度の取組
外国人観光客の誘客強化	☆訪日外国人旅行消費額向上に向けた取組の推進 ☆日光国立公園インバウンド需要拡大への対応 ☆インバウンド需要に対応した農業・農村の稼ぐ力の強化	<p>インバウンド高付加価値旅行者の需要に対応し、観光業の回復と持続可能な観光の実現、農業・農村の収益力の向上を図るため、観光事業者等の課題改善やコンテンツの磨き上げ等を支援する高付加価値旅行デザイナーや、農村地域のグローバルビジネスの創出を支援する農村プロデューサーを設置するとともに、日光国立公園のブランド力向上に資する認定ガイド制度を構築する。さらに、新たなモデルコースの策定、農産物海外オーナー制度など新たなビジネスの創出等に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高付加価値旅行者誘客事業費 14,159千円 ・日光国立公園認定ガイド制度構築事業費 8,204千円 ・ニューリーディングツーリズム推進事業費 21,018千円 ・農村イノベーション創出支援事業費 7,400千円 ・農村地域グローバル化推進事業費 1,000千円 ・農村地域グローバル化整備事業費 4,000千円 ・海外オンライン農村体験イベント事業費 3,000千円
外国人観光客の誘客強化 県内企業の海外展開支援 国際交流・協力の促進 県産品・県産農産物の輸出促進	☆経済秩序の激動期におけるグローバルビジネスへの挑戦	<p>県内企業の外国人材の確保及び活用を促進するため、高度外国人材となる海外現地学生等に対する就職及び定着のための支援を一体的に行うとともに、経済交流により関係諸外国等との関係を強化するため、県内企業等を構成員とする経済交流ミッションの派遣などを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とちぎ即戦力外国人材受入強化・活躍促進事業費 6,930千円 ・経済交流ミッション派遣等事業費 7,283千円 ・とちぎベトナムサポート拠点事業費 4,189千円

重点戦略3 健康長寿・共生戦略

○人生100年健康いきいきプロジェクト

重点的取組	課題	令和6（2024）年度の取組
いつまでも元気に暮らせるからだところの健康づくりの推進	☆健康づくりの推進	<p>フレイル予防の取組をより一層推進するため、啓発シンポジウムを開催するとともに、市町が行うフレイル予防施策の効果検証等を行うほか、加齢性難聴に関する普及啓発及び人材育成にも取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・笑顔ハツラツフレイル予防実践推進事業費 1,490千円 ・フレイル予防の効果検証による市町支援事業費 13,152千円 ・加齢性難聴に関する普及啓発等事業費 3,363千円

○多様な人材活躍推進プロジェクト

重点的取組	課題	令和6（2024）年度の取組
あらゆる分野における女性の活躍推進 働きやすい環境づくりの推進	☆G7大臣会合を契機とした女性活躍推進の加速化に向けた取組	<p>女性の経済的自立に向けキャリア形成を支援することにより、企業等で活躍する女性人材を育成するとともに、「とも家事」を核とした各種イベントや普及啓発事業の展開により、男女が共に家事を分担する意識・行動の変容の促進を図る。また、本県の未来を担うこどもたちを対象とした男女共同参画に関する学習機会を提供し、社会全体で女性活躍を推進する機運の醸成と環境づくりに取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とちぎの女性リーダー育成事業費 3,500千円 ・とも家事PR事業費 11,487千円 ・仕事と子育て応援シンポジウム開催事業費 1,831千円 ・とも家事パートナー企業連携促進事業費 5,253千円 ・G7レガシーとちぎ未来会議開催費 1,300千円

重点的取組	課題	令和6（2024）年度の取組
若者・高齢者・障害者・外国人の活躍に向けた環境づくりの推進	☆若者が活躍するとしぎづくりの推進	<p>新しいとしぎづくりに向けた若者の社会参加を促進するとともに、その活動を継続的に支援するため、関係団体等で構成する「としぎ若者応援団」を構築し、メンター・アドバイザー派遣などを実施する。</p> <p>・としぎ若者応援団構築・運営等事業費 1,073千円</p>

○誰一人取り残さない地域共生社会づくりプロジェクト

重点的取組	課題	令和6（2024）年度の取組
誰もが安心して暮らすことができる環境づくり	支援を必要とするケアラーの早期発見、不安感・孤立感の解消及び負担軽減・解消	<p>すべてのケアラーが安心して生活することができる地域社会を実現するため、ケアラー認知度向上に係る普及啓発や支援機関等を対象としたガイドラインの作成のほか、相談機能の強化を図ることを目的とした研修などを行う。</p> <p>また、医療的ケア児等や難病患者の介護者を対象としたレスパイトケア支援を行うとともに、医療的ケア児を受け入れる障害児通所支援事業所に対する助成、障害児の家族等に寄り添うサポーターの養成研修を実施する。</p> <p>・ケアラー支援普及啓発事業費 1,969千円 ・ケアラー支援ガイドライン作成事業費 15,000千円 ・ケアラー支援Webページ制作事業費 7,000千円 ・ケアラー手帳作成費 1,293千円 ・ケアラー支援知識向上研修事業費 1,600千円 ・医療的ケア児等在宅レスパイト事業費 11,542千円 ・難病患者在宅レスパイト事業費 16,058千円 ・障害児通所支援事業所受入促進事業費 8,000千円 ・心のサポート推進事業費 3,843千円</p>

重点戦略4 安全・安心戦略

○危機対応力強化プロジェクト

重点的取組	課題	令和6（2024）年度の取組
防災意識の高揚や適切な避難行動の促進 災害から県民や地域を守る体制の充実・強化	☆災害情報の迅速かつ的確な共有、県民へのわかりやすい提供 ☆「適切な避難行動」の促進	<p>最適な防災ネットワーク体制の構築を図るため、国の新システムや県で構築予定のデータ連携基盤、次世代GISと連携した防災情報システム構築に向けた調査・設計を行うとともに、バナー広告を活用した災害時の避難行動変容に資する効果的な啓発を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 次期防災情報システム整備事業費 55,000千円 避難意識高揚事業費 23,000千円

○県土強靱化プロジェクト

重点的取組	課題	令和6（2024）年度の取組
災害に強く県民の命と暮らしを守る 社会資本の整備推進	☆データ連携基盤を活用した防災情報の発信力強化	<p>県民の生命と財産を守るインフラ整備等のデジタル化推進のため、県で構築予定のデータ連携基盤を活用し、災害リスク情報や各種インフラデータを地図上に公開する次世代GIS構築に向けた調査・検討を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 次世代GIS構築事業費 18,000千円

重点戦略5 地域・環境戦略

○ふるさとの魅力向上プロジェクト

重点的取組	課題	令和6（2024）年度の取組
新たな人の流れの創出や地域資源を生かした地域振興の促進	☆ポストコロナにおける移住定住の促進	<p>本県への移住の検討段階から移住後まで切れ目のない支援体制の構築を図るため、県内広域エリアの現地アテンドや移住後のフォローを実施する移住促進コンシェルジュを設置するとともに、本県への移住を検討する子育て世帯を対象とした親子移住体験ツアーの開催などを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移住促進コンシェルジュ事業費 10,354千円 ・ 子育て世帯移住促進事業費 10,271千円 ・ 移住者満足度向上事業費 4,519千円

○環境にやさしい持続可能な地域づくりプロジェクト

重点的取組	課題	令和6（2024）年度の取組
地域資源を生かした自立・分散型エネルギー社会の構築	☆脱炭素化にも資するレジリエンスの強化	<p>交通分野のCO₂排出量の早期削減とレジリエンス（災害等への適応力）強化を図るため、災害時協力車として避難所での一時的な給電活動に協力するEV・PHVの導入に対する支援及び防災拠点施設となる県民利用施設へのEV充電インフラ等の整備に向けた調査などを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時電源EV・PHV導入促進事業費 23,190千円 ・ 防災拠点施設再エネ×EV充電インフラ整備事業費 20,000千円

○未来技術を活用した新しいとちぎづくりプロジェクト

重点的取組	課題	令和6（2024）年度の取組
地域の課題解決に向けた未来技術の活用に対する支援	☆データ連携基盤を活用した対策の推進	<p>国において各地域における様々なデータ連携の取組を推進する中、本県では、道路や河川等のインフラに関するデータをはじめ、様々なデータを連携させ、県民の利便性向上につながるサービスを提供するための情報基盤を構築することとしており、当該基盤に必要な機能等の調査・検討を行う。</p> <p>・データ連携基盤構築事業費 36,364千円</p>

注：重点戦略マネジメントに関する部分を抜き出しているため、事業名や予算額が予算関係資料と一致しないことがあります。